

9月の子どもたち



今月も元気いっぱいのおめ組さん。

外に出かけた際には、木の実やトンボなど“秋探し”を楽しむ姿が見られましたよ。

9月の製作では、ぶどうを作りました。花紙を丸める際には「おだんごみたい」とにっこり😊たくさん丸めて画用紙につけて美味しそうなぶどうができました。

「ぶどうおいしそー」「たべたいな」と可愛らしいつぶやきを聞くことができましたよ。

おしゃべりが上手になってきただい組さん。

「ちょうだい」「いや」「これ、〇〇の。」と自分の思いを言葉にできるようになってきました。

対保育者との関りから、友だちとの関りへとなりつつあります。

ズボンの着脱にとっても意欲的で、保育者が「やってみようか」と声を掛けると、自分でしようとする子どもたち。ひとりひとりの援助の仕方は異なりますが、ひとりできた！という達成感を味わえたらと思います。

是非、お家でもみてあげてください。



「あれ？だあれ？」と目をまんまるにして新しく入ったお友だちを見て、新しいお友だちも「??だれ？」という驚きの表情して、お互いにしばらくの間じっと見つめ合っていたところから9月がスタートしました。

朝の会も椅子に座り、バウンサーに乗ってしています。ピアノの音に合わせて歌うと、口をすぼめて歌う真似をしたり、保育者の口元をじっと見ていたりと思い思いにしています。トランポリンに乗って「飛び跳ねて体を動かす」、「寝転んで少しの揺れ感じる」活動内容は異なりますがそれぞれに楽しみ、ふと足に触れてみたり、頭を撫でてみたりしてお友だちと関わっています。

2020.09